

世界に平和を・戦争の基地はいらない

横田基地ミニ情報 2019.2.5 No.342 東京・羽村平和委員会発行



CV-22 オスプレイ 2018 度中に 2 件のクラス A 事故 事故率は17.36 空軍平均の12倍

米空軍安全センターは、2018年度(米会計年度)の米軍機の事故率などを発表しました。それによると、CV-22は2件のクラスA事故*を起こしており、単年度事故率(10万飛行時間あたりの件数)は17.36となり、空軍全体平均1.45の約12倍にもなります。過去10年のクラスA事故率を比較すると、横田基地にも配備されているC-130が0.82、CV-22は6.22で、14.5倍にもなります。CV-22オスプレイが危険な軍用機であることが、ますます明らかになりました。



一刻も早く、横田基地から撤去させたいものです。

※クラスA事故 機体に200万ドル(約2億1,800万円)以上の損傷または、死者が発生した事故

今年1月、CV-22は、離陸、着陸、訓練を100回位繰り返した 夜間訓練が中心に

今年にはいつてからも、CV-22 オスプレイは飛行訓練を繰り返しています。時間帯も16時ごろから21時30分ごろまでと、圧倒的に夜間の時間帯が多いのです。



訓練形態は横田基地西側を回り、離着陸訓練、ホバリングを繰り返す。あるいは、

関東地域や岩国基地あたりまで出かけ、山間地を這うように低空飛行を行うなど、相手国のレーダーや偵察機に見つからないように特殊部隊*を送り込むための訓練を行っているようです。

※特殊部隊 相手国に密かに潜入し、指導者の確保、暗殺などを行う部隊。2011年にパキスタンで、国際テロ組織アルカイダの指導者、ウサマ・ビンラディンの殺害をしたのも米軍の特殊部隊。2年前は韓国軍に金正恩党委員長ら首脳部を暗殺する「斬首作戦部隊」が設置され、米韓合同演習で、その訓練が行われていました。昨年6月トランプ米大統領と北朝鮮の金正恩委員長が合意文書に署名したことから、その作戦も必要なくなったかもしれませんが・・・。

ちなみに、これまで毎年行われていた米韓合同演習は昨年6月以降行われていません

CV-22 オスプレイの整備は、280 飛行時間ごとに行うそうです

横田基地で第353特殊部隊の整備員70人が、CV-22オスプレイを280飛行時間ごとに整備をするそうです。24時間体制で徹底的にチェックされるそうです。

横田基地で5機のオスプレイは、何時間飛行したのでしょうか。

防衛省が CV-22 オスプレイ離着陸調査、地元への日報中止

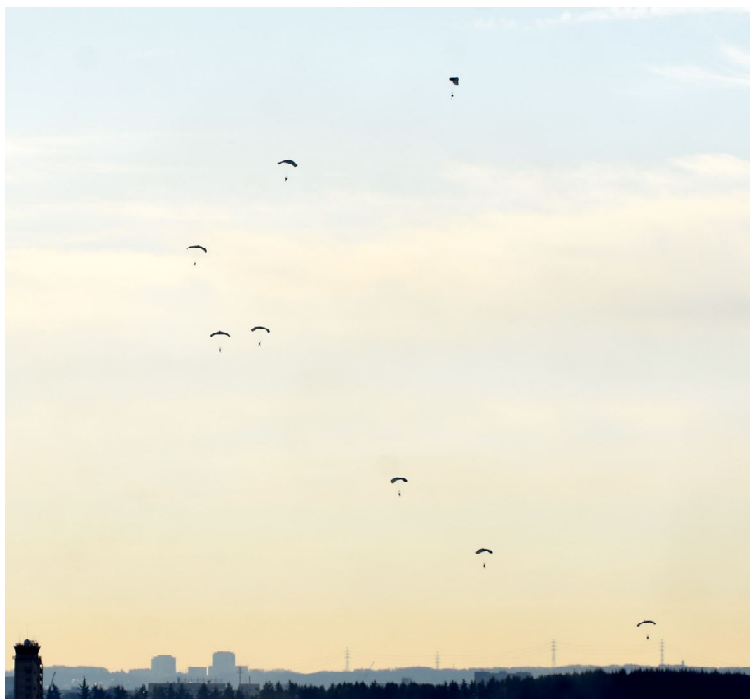
2018年12月まで防衛省職員は、CV-22 オスプレイの離着陸を日没まで目視し、毎日翌日(土、日を除く)には地元自治体に情報提供していましたが、2019年1月からこの日報が中止されてしまいました。正式配備されてからわずか3ヵ月で防衛省は「だいたいの傾向が分かった」から月報に変えたというのです。東京都には12月末に「月1回の情報提供、土日及び年末年始の目視の中止」にしたという話があったそうです。何でも秘密にして、飛行実態を国民に知らせないのですね。

なんと、2月2日には、土曜日なのにオスプレイが飛行していました。

1月14日からのパラシュート降下訓練の写真が米軍HPに46枚

1月14日から17日まで横田基地でパラシュート降下訓練が行われました。私達が目撃したのは延べ124人でした。4日間でこの人数、ひどいと思っていましたが、後日、米軍のホームページを見て、予想を超える訓練だったことが分かりました。降下人数は分かりませんが、夜間訓練もしています。飛来したヘリコプターも訓練していました。降下部隊は沖縄の第3海兵師団・第3偵察大隊でした。

右写真は1月8日羽村平和委員会撮影



1月31日 東富士演習場でまたパラシュート事故

横田基地所属のC130輸送機から物資投下訓練を実施中、パラシュートは機外に展開したが、物資は機内にとどまりました。パラシュートは東富士演習場で回収されたそうです。横田基地では一昨年11月15日、パラシュートから30キロの箱はずれ、落下した事故がありました。どんな事故が起こるか分かりません。日本でのパラシュート訓練は、やめてもらいましょう。

CV-22の部隊が専用的に使用する施設の工事

工期の変更について、防衛省を通じ情報提供がありました。変更後の工期だけ示しました。

- ① 飛行場駐機場の建設（新規の飛行場歩道の建設、ベイアクセス飛行場舗装）

工期：2019年11月から2022年6月予定

- ② CV-22 格納庫/AMU（航空機整備ユニット）の建設

工期：2020年2月から2022年5月予定

- ③ 飛行隊施設及び倉庫の建設…特殊部隊施設の建設、MRSP（機動即応スペアパッケージ）/POS（平時用在庫）保管施設の建設、群司令部

工期：2020年2月から2022年5月予定

- ④ CV-22シミュレーター施設の建設

工期：2020年2月から2022年5月予定